

そこが知りたい

アライグマ対策のブレイクスルー

特定外来生物アライグマは全国的に分布が拡大しており、被害は増加傾向にある。また、対策が各地で講じられているものの、分布拡大抑制や低密度化に成功した事例は限られ、多くの地域で苦戦続きである。一方で、アライグマ対策の手法や研究などは蓄積されつつあり、現状は「指針は存在するものの、実行に移せていない」という状況である。今後、アライグマ対策を効果的に推進するためには、現在の停滞状況の構造や要因を明確にし、それを打破する一手を打つ必要がある。

そこで本企画では、まず「現状の共有」と「対策事例の共有」を通して現状を整理し、アライグマ防除が停滞する構造や要因、それを乗り越えるための課題を抽出する。そのうえで、パネルディスカッションを通じて現状打破の一手を議論する。

2025/12/7
14:00-17:00

申し込みはこちら



現状打破の一手
を考える

会場:ふれあい貸し会議室 秋葉原No51 オンライン:Google meet

- 14:00~14:05 趣旨説明 : 渡邊英之 野生動物保護管理事務所
- 14:05~14:20 現在のアライグマ対策の概要 : 渡邊英之 野生動物保護管理事務所
- 14:20~14:40 現状の課題の整理 : 吉岡憲成 KANSOテクノス
- 14:50~15:10 大阪府におけるアライグマ対策事例 : 幸田良介氏 大阪府立環境農林水産総合研究所
- 15:10~15:30 千葉県の市町村におけるアライグマ対策事例 : 浅田正彦氏 合同会社AMAC
- 15:30~15:50 東京都におけるアライグマ対策事例 : 鷲田茜氏 東京都環境局
- 15:55~16:55 パネルディスカッション: 全員
- 16:55~17:00 閉会



主催:「野生生物と社会」学会 青年部会企画
実行委員:渡邊英之・吉岡憲成・本橋篤・古賀達也

チラシ作成:古荘寿奈・本橋篤